

2019年度事業計画書

この法人は、水泳の普及発展と競技力向上を図り、「泳いでつくろう、心と体」をスローガンとし、スポーツの振興及び子どもたちの健全育成と大人の健康づくり活動に必要な事業を行い、社会文化の発展に寄与することを目的とする。この目的遂行のため、2019年度において以下のとおり事業を計画し実施する。

(環境認識)

平成25年4月より、「公益財団法人京都踏水会」として新たなスタートを切り、「公益財団法人」として、7期目を迎える年度となる。2019年度は、公益財団法人京都踏水会の名に恥じないよう、今まで以上に「出会い、ふれあい、学びあい」の場であるという公益性を重視した法人の運営に努めなければならない。また昨年度は、檀野代表理事の下、新体制を発足し生涯水泳に親しむことのできる環境を整え会員様には、安全・安心な環境づくりかつ快適にご利用して頂く施設を提供し、京都府市民皆泳を目指しながら、公益性のある日本泳法の特性を生かし、水泳普及事業・水上安全事業・競技力向上事業を推進し、青少年の健全な育成・成人の健康増進ひいては明るく豊かな社会づくりに貢献しなければならない。また、2020年に開催される東京オリンピックには、1人でも多くの当会出身者の出場を望み、バックアップ体制にも努めていきたい。

2019年度における日本の経済は、5月の新天皇陛下即位と新元号制定は、新しい時代の到来ということで人々の気分を一新し、景気にとってもプラス材料になることは間違いないと考えられる。一方、10月には、消費税引き上げ・軽減税率制度に伴う一時的な落ち込みがあると考えられ、2019年の内外経済は、様々なリスクの下で、不透明感の強い展開となると見ている。これらのことを踏まえて、引き続き経済の動向を注視していく必要があると思われる。当会としては、今まで以上に会員の増員を図るために、既存会員並びに職員による新規会員紹介の促進や、元会員の掘り起こしに努めていきたい。

法人としては2019年度には、老朽化した建物等の改修工事として、優先順位はあるが、北館3・4階の耐震補強改修工事・北館中央階段改修工事・3階トレーニングジムの空調設備・3階トレーニングジム以外の空調設備・4階、深浅、競泳用、歩行者用の濾過器のオーバーホール及び濾布の取り換え等の計画を行うとともに、10年計画(継続中)で浅深プール改修工事の計画も立案をし、耐震・防災に強い建物施設としていきたい。

また、水泳学園においては、職員の更なる質の向上を図り、会員様に親しまれる職場作りを展開し、さまざまな情報力の強化を行い、きめ細かなサービスの提供を推進していきたい。特に、幼小中学生コースにおいては、職員自ら、子供たちの可能性を信じ、「やる気・こん気・元気」のある子どもたちの健全育成は当会の使命である。その一環として、子供たちの講習においては、体操・水泳の現場で礼節を重んじ「挨拶の励行」を推進していきたい。成人コースにおいては、成人の健康増進として、トレーニング機器の導入を行い、より効果の高い運動を提供し、健康長寿社会の実現を目指していきたい。

以上のような計画が実現できるように、理事・評議員・職員並びに維持会員をはじめ関係各位の一致協力が切望される。

(基本方針)

以上の状況を踏まえ、本年度は次の点を基本方針として事業計画を策定した。

- (1) 青少年の健全育成、成人の健康増進、そして国民全体の水難事故防止を目的として、日本泳法の特徴を生かした方法で水泳関連事業（水泳普及事業・水上安全事業・競技力向上事業）を展開する。
- (2) 公益財団法人京都踏水会の目的に賛同していただける会員増強の施策を図る。
- (3) 当会利用者の利便性向上と、財務安定のために実施する収益事業を強化する。
- (4) 水泳体育館リニューアル工事の実施（10年計画継続）における年度とする。
北館3・4階の耐震補強改修工事・北館中央階段改修工事・3階トレーニングジムの空調設備・3階トレーニングジム以外の空調設備・4階、深浅、競泳用、歩行者用の濾過器のオーバーホール及び濾布の取り換え・4階床面ニードルパンチ張替工事・北非常階段補強塗装工事等

事業の概要は次の通りである。

I. 公益目的事業

1 コース事業（水泳学園における各種水泳講習）

日本泳法を通じて青少年の健全育成をはかり、水泳普及・競技力向上・水上安全を達成することを目的に、年齢別・能力別・目的別のコースを開講する。

- | | |
|-------------|--|
| (1) 年齢別コース | 幼児コース
小学生コース
中高生コース
本科生コース |
| (2) 選手コース | アドバンスコース
育成コース
競泳コース
水球コース
アーティスティックスイミングコース |
| (3) その他のコース | 妊婦コース
ベビーコース
親子コース
軽度身障者コース
喘息者コース
シニアアーティスティックスイミングコース |
| (4) 講習など | 夏期水泳講習
春の短期水泳教室
団体水泳講習 |

2. 水泳大会・体験活動の実施

水泳に対する理解度と応用力を高めるために単なる水泳講習だけではなく、各種体験活動を実施する。

- | | |
|--------------------|-------------|
| (1) 琵琶湖遠泳 | (8月3日) |
| (2) 記録会 | (11月4日) |
| (3) スキー・スノーボードスクール | (3月28日～31日) |

3 小堀流踏水術昇段級審査の実施

日本泳法の一流派である小堀流踏水術を伝承している当法人は、その普及と伝承者育成のために毎年昇段審査を実施する。

- (1) 昇段検定（年2回、8月16日・未定）
- (2) 定期試験（5月～6月、8月）

4 日本泳法に関する調査研究

小堀流踏水術を重点とした日本泳法全般の研究と保存の為、(公財)日本水泳連盟主催の日本泳法研究会に参画し、日本泳法大会へは選手および役員を派遣する。また定期的に小堀流の研修を実施する。

- (1) 第64回日本泳法大会への選手、役員派遣（8月）
- (2) 第68回日本泳法研究会への参加（3月）
- (3) 小堀流踏水術指導員研修（月8回 水曜日・日曜日）

5 水難事故防止の為の指導員の派遣

水難事故および水災害による被害を防止することを目的として、当法人が擁している水上安全指導員を、当法人における水上安全講習はもとより、日本赤十字社主催の各種講習会にボランティアとして指導員を派遣する。

6 水泳および水上安全に関する研修会開催と研修受入

水難事故および水災害による被害を防止することを目的として、以下の取組を実施する。

- (1) 水泳学園生徒を対象とした水上安全法実技と座学
- (2) 小学校教員を対象とした水上安全講習会の開催
- (3) 看護学校生を対象とした妊婦水泳研修の受入
- (4) 中学校生徒を対象とした職場体験の受入
- (5) 小学校児童を対象とした着衣泳講習会の開催
- (6) 当法人職員を対象とした水上安全法講習ならびに AED 講習

7 競技会運営支援

水泳の普及振興と競技者育成ならびに競技力向上を目的として、(公財)日本水泳連盟、(一社)日本スイミングクラブ協会などの水泳振興団体主催の各種水泳競技会の企画準備の段階から、競技会当日の運営に至るまで、競技役員としてボランティアを派遣する。

8 施設の貸与

競技力向上を支援するため、中高等学校および大学、社会人の水泳部に対し、施設の団体利用を実施する。

9 送迎バスの運行ならびに駐車場の運営

水泳学園利用者の利便性向上のために送迎バスの運行と駐車場の運営を実施している。

- (1) 送迎バス（市内3ルート）を運行
- (2) 駐車場の運営

II. 収益事業

1 水泳学園における成人を対象とした水泳振興と健康増進事業

公益目的事業を補完するため、京都踏水会水泳学園内に「成人コース」を開講する。

健康増進事業の為に、トレーニング機器「TRX」によるサスペンショントレーニング及びストレッチーズによる全身のストレッチやサポートを行うためにストレッチマシンを4台導入

2 指導員派遣事業

3 水泳学園内における水泳以外のスポーツ講習

法人の目的達成を補完する意味で、水泳以外のスポーツ講習を開講する。

- (1) 体操
- (2) 太極拳
- (3) カンフ
- (4) バレエ
- (5) タップダンス
- (6) 合気道
- (7) 空手
- (8) フェンシング

4 駐車場の運営（収益）

当法人は、水泳学園利用者の為に熊野駐車場を運営している。一般の利用者を制限できない次の駐車場は収益事業として位置付ける。

- (1) 熊野駐車場

5 会員および施設利用者のための水泳関連商品および軽飲食物を販売

- (1) 水泳関連物品
- (2) 水泳関連書籍
- (3) 軽飲食物

Ⅲ. その他関連事業

1 施設・設備の営繕修理

2 館内保健衛生管理（新生商会・当会職員等）

3 建物内外保安警備管理（全日本パトロール警備保障・関西電気保安協会等）

4 水質管理（光伸・当会職員等）

5 水温空調管理（昭和設備汽機・当会職員等）

6 駐車場管理（コムラコーポレーション等）

Ⅳ. 行事予定

- | | |
|------------------------|----------------|
| (1) いちご狩りツアー | (4月) |
| (2) マタニティフレンズ | (5月) |
| (3) 成人コース体力測定 | (5月) |
| (4) ねんりんピック予選会 京都府・京都市 | (5月) |
| (5) 定期試験 | (5月6月) |
| (6) 職員研修会 | (6月29日・30日) |
| (7) サマースクール | (7月) |
| (8) 琵琶湖遠泳 | (8月3日) |
| (9) 昇段検定 | (年2回、8月16日・未定) |
| (10) 先師慰霊祭 | (8月16日) |
| (11) 大文字職員慰労会・同窓会 | (8月16日) |
| (12) 定期試験 | (8月) |
| (13) 赤組・本科生水上運動会 | (8月) |

- | | |
|---------------------|--------------|
| (14) 第64回日本泳法大会 | (8月) |
| (15) ぶどう狩りツアー | (9月) |
| (16) ベビーコース親睦会 | (10月) |
| (17) 親子コース親睦会 | (10月) |
| (18) 職員研修会 | (10月29日～31日) |
| (19) 記録会 | (11月4日) |
| (20) 成人コース体力測定 | (11月) |
| (21) 成人会員懇親会 | (11月) |
| (22) マタニティフレンズ | (11月) |
| (23) スイミングバッヂテスト | (11月23日) |
| (24) クリスマスイベント | (12月8日) |
| (25) 新年安全祈願 (初泳ぎ会) | (1月4日) |
| (27) 春の短期講習 | (3月下旬～4月上旬) |
| (28) インストラクター養成講習会 | (3月下旬) |
| (29) 川端少年補導水泳教室 | (3月下旬) |
| (30) スキー・スノーボードスクール | (3月28日～31日) |
| (31) 第68回日本泳法研究会 | (3月) |
| (32) 各種競技会への参加 | (随時) |
| (33) 各種セミナー開催 | (随時) |

※ (公財) 日本水泳連盟 指導者研修会 (8月31日)